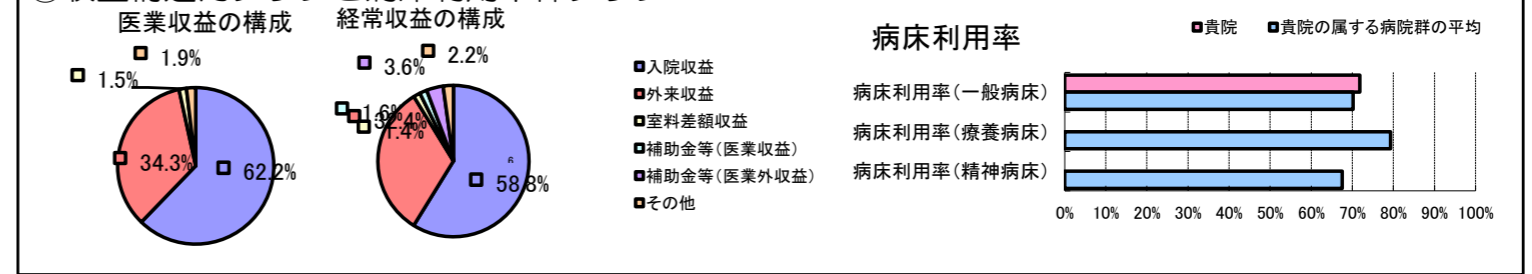


①病院環境データ

病院名 (宮崎県串間市) 市民病院 (2008年)
 病床数 【一般病床】120床 【療養病床】0床 【結核病床】0床 【精神病床】0床 【感染症病床】0床
 患者数 【1日平均入院患者数】86人 【1日平均外来患者数】306人 【推計退院患者数】1,626人
 医療従事者数 【医師数】12人 【看護人員数】59人 【医療技術員数】12人 【事務職員数】7人
 市区町村データ 串間市
 【人口総数】22,118人 【65歳以上人口】7,571人 【高齢化率】34.2%
 【可住地当たり人口密度】317.2人/km² 【可住地面積】69.7km²
 【一般病院数】2施設 【一般診療所数】17施設 【医師数】36人

⑥収益構造円グラフと病床利用率棒グラフ



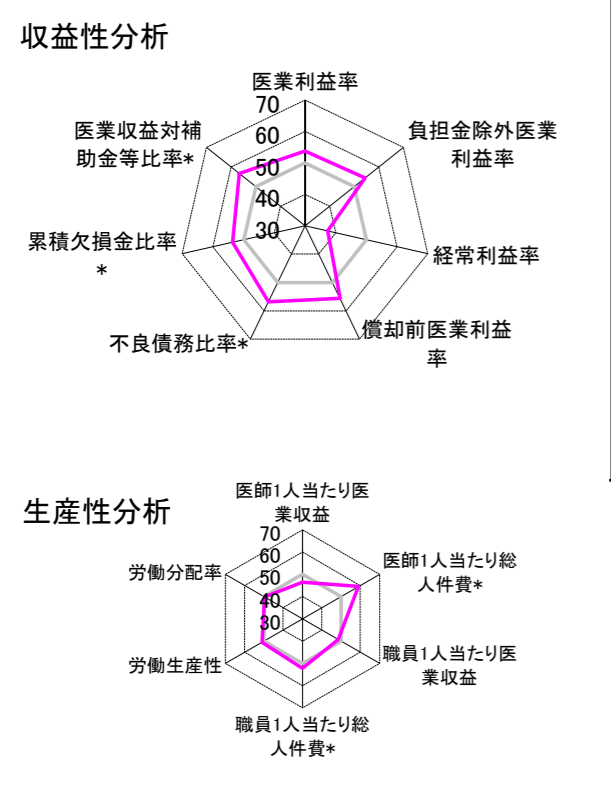
②病院群類型と経営指標ハイライト

【貴院の属する病院類型】 地方中規模病院グループ(可住地当たり人口密度187.2~2,145.9人/km²かつ、一般病床50床以上350床未満)
 【高い偏差値を示す指標】 医師1人当たり総人件費*
 【低い偏差値を示す指標】 経常収支比率、経常利益率

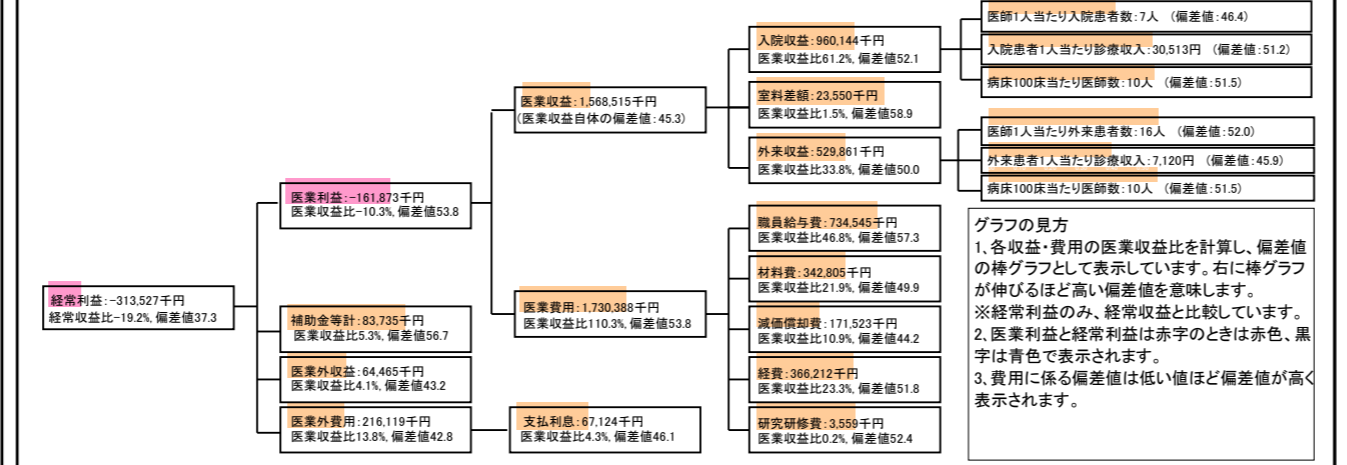
⑦経営指標分析 (平均値・参照値・偏差値)

収益性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医業利益率	-10.3%	-18.4%	53.8
負担金除外医業利益率	-12.0%	-22.1%	54.4
経常利益率	-19.2%	-7.1%	37.3
償却前医業利益率	0.6%	-10.4%	55.6
不良債務比率*	0.0%	16.0%	56.8
累積欠損金比率*	48.7%	80.5%	53.6
医業収益対補助金等比率*	10.7%	38.1%	56.7
経常収支比率	83.9%	94.1%	36.8
生産性分析			
医師1人当たり医業収益	130,710千円	170,807千円	46.5
医師1人当たり総人件費*	61,212千円	103,586千円	59.1
職員1人当たり医業収益	17,428千円	51,014千円	48.5
職員1人当たり総人件費*	8,162千円	9,281千円	52.2
労働生産性	640,257千円	346,864千円	51.0
労働分配率	127.5%	133.5%	49.6
機能性分析			
入院患者1人1日当たり診療収入	30,513円	29,335円	51.2
外来患者1人1日当たり診療収入	7,120円	9,040円	45.9
医師1人当たり入院患者数	6.9人	8.1人	46.4
医師1人当たり外来患者数	16.4人	15.2人	52.0
推計退院患者数	1,626.4人	2,531.9人	51.6
平均在院日数*	19.3日	21.2日	51.6
病床100床当たり全職員数	75.0人	102.9人	41.2
病床100床当たり医師数	10.0人	9.4人	51.5
病床100床当たり看護人員数	49.2人	63.9人	40.6
看護人員/医師人数比	4.9人	6.8人	42.7
外来/入院比	236.5%	198.2%	55.0
病床利用率 (一般病床)	71.8%	70.2%	51.0
病床利用率 (療養病床)	N/A	79.3%	N/A
病床利用率 (精神病床)	N/A	67.6%	N/A
安全性の分析			
1床当たり総資産額	33,847千円	148,561千円	47.0
1床当たり剰余金・欠損金額	-10,128千円	-17,688千円	53.1
1床当たり償却資産額(取得価額)	38,869千円	240,307千円	46.5
1床当たり償却資産額(帳簿価額)	31,739千円	174,356千円	46.7
流動比率	256.0%	517.6%	46.3
流動資産回転率	2.9回	4.1回	49.2
医業収益対総資本	14.2倍	14.0倍	50.0

③経営指標のレーダーチャート (偏差値)



④利益構造ツリー (実数・対収益比・偏差値)



⑤時系列分析 (成長性分析)

